

安全だより

発行

公益社団法人 仙北市シルバー人材センター
安全・適正就業委員会 令和6年11月 第50号

「やってはいけない行為を知る」

安全・適正就業委員長 藤村 秋夫

秋も深まり、冷え込みが気になる季節となりました。

これから冬囲い作業のシーズンとなります。それに伴い高所作業が増え、脚立や梯子使用時における、墜落・転落・転倒事故が予想されます。危険の「危」は高所に立って恐れる、安定しないという意味で、「険」は地形の険しさという意味です。

不安定な姿勢で作業を行う事に対して「危険を認識」する必要があります。脚立等を使い作業する場合は、法令の順守はもちろん、それ相当の準備と対策を取り、事故防止を図りましょう。

高所作業に限らず、全ての作業において安全作業の徹底をお願いします。

無事故を目指して
全国統一スローガン

「安全は無理せず 焦らず 油断せず」

(令和5年度から令和7年度まで)

★10～12月までの当センター安全スローガン

「安全ですか 手もと足もと まず確認」

令和6年度上半期当センター事故発生状況

◆発生件数… 物損事故、
傷害事故共に 0 件

10月8日現在、
当センター無事故

344日継続中！！



マナーを守った喫煙を！

携帯灰皿を使用すればどこでも喫煙してよい訳ではありません。喫煙できる場所、車内等をお願いします。

仙北市の公共施設、公園は全て禁煙です！

安全・適正就業現場パトロール結果報告

7月5日～7月30日の期間、あわせて13ヶ所を巡回。

◆ヘルメット未着用0名⇒昨年度未着用2名
計画してパトロールした現場では0件でしたが、抜き打ちで行った3件の現場で4名が未着用。

◆服装不適0件⇒昨年度1件

暑さ対策を工夫し、虫にさされないよう肌を出さない服装で作業。

…こまめな水分補給や日陰を利用して作業したり、声かけ、虫・蜂対策のスプレーの準備等、各現場で徹底されていました。

除雪中の事故にご注意ください

- 除雪車通過後の転倒に注意。
- 道路に面した作業場所では自動車に注意。
- ヘルメットは必要に応じて着用すること。
- 作業は基本的に2名以上です。
- 強風や大雪の悪天候など、危険と判断される場合は作業を控える等、安全な就業を優先すること。



冬囲い作業の事故防止

- ヘルメット着用を徹底すること。
- 材料の運搬や設置の際は、周囲の安全確認を必ず実施すること。
- 脚立や梯子を使用する時は、適正な使用方法で就業すること。

自宅で作業する時も
安全に心がけ、
雪道の運転にも十分に
気を付けて下さい！

